

第一回サイエンスツアーの実施しました。

7月30日8時に新大阪に集合して東京を目指しました。まずは日本科学未来館に行きました。最先端の科学・技術に関する最新の博物館で、科学知識が身近な生活にどのように生かされ、私たちの生活に役立っているかがよくわかる博物館でした。前半は班別にテーマを決めて見学して、宿舎で報告会開催しました。写真は夜の発表会の様子です。



都内の本郷三丁目（東京大学赤門近く）の機山館で宿泊しました。快適な宿泊先でした。



2日目はJAXA・筑波宇宙センターにまず行きました。宇宙開発の最先端分野の研究・開発・試験を行っている日本の宇宙開発の中核センター。人工衛星やロケットなどの実物

大模型も展示。今回は「きぼう運用管制室」「宇宙飛行士養成エリア」のガイド付見学に参加しました。

次に、食と農の科学館に移動して、日本の農林水産業の持続的な発展を支えている研究成果を見学しました。最後に、気候変動や有害化学物質の農業への影響や生物多様性保全などに関する研究を進めている農業環境変動研究センターへ移動して、芝池博幸氏(生物多様性領域主任研究員)に外来生物や遺伝子組換え作物の農業への影響に関する最新の研究を紹介していただきました。



7月31日の20時過ぎに新大阪駅につき解散しました。1泊2日の短い研修でしたが、多くのものを学んで充実した研修でした。参加した人にとっては自分の将来のことも考える良い機会になったと思っています。これからの高校生活に活かしていきましょう。